

①障害者向けクライミング事業

■主催事業

●アウトドアスクール

鈴木英貴氏・鈴木直也氏の指導の下、天王岩、湯河原、小川山、城ヶ崎にて合計5回アウトドアスクールを開催しました。

年間26名(その内障害者19名)参加



●インドアスクール

「ヒーローズアップ！クライミングクラブ」を主催されている太田裕樹氏に担当いただき入間スクールを毎月開催しました。大古田正裕氏に担当いただいている隔月開催の町田スクールとともに、スクール参加者がパラクライミング日本選手権に出場し、成績を残すなど、パラクライミングの普及促進、レベルアップに寄与しています。

年間88名(その内障害者81名)参加



●キッズクライミングスクール

7年目になる、視覚障害の子供たちにクライミングスクールを多くのボランティアの皆さまにサポートしていただき、神奈川県ライトセンターにて、毎月開催しました。

年間85名(その内障害者68名)参加



●BTCC(ブラインド・ティーンエイジャーズ・クライミング・キャンプ)

3月の春休みに、第2回となる視覚障害のある10代の児童・生徒・学生を対象とした、1泊2日のクライミング体験キャンプを熊本を中心に開催しました。クライミング世界選手権視覚障害部門金メダリストである代表小林と期間中ずっと一緒に過ごします。

5名(その内障害者5名)参加



①障害者向けクライミング事業

■主催事業

●Monkey Magic Blind Climbing Challenge in Kenyaプロジェクト

3月12日～3月16日の5日間でケニアの視覚障害の子どもたちを対象にクライミングプログラムを開催しました。全部で4校のプライマリースクールとハイスクールから子どもたちが参加し、ロープクライミングと、ボルダリングを実施しました。

また、7月9日に開催されたスポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム会員カンファレンスにて、「多様性を尊重する世界」を表彰項目にスポーツ庁長官鈴木大地氏より感謝状を授与されました。
※一般財団法人日本国際協力システムより助成をいただき、実施しました。

75名(その内障害者75名)参加



①障害者向けクライミング事業

□受託事業

種別	委託元	内容
発達障害児クライミング体験会	放課後等デイサービス たいよう	発達障害児を対象とした、クライミング体験会の指導
視覚障害児者クライミング体験会	函館地区障害者スポーツ指導者協議	視覚障害児者を対象とした、クライミング体験会の指導
視覚障害者クライミング体験会	出田眼科	「2017年度第8回出田眼科病院ロービジョン教室」と題し、視覚障害者を対象とした、クライミング体験会の指導
視覚障害児者クライミング体験会	viwaの会のパパママ会	視覚障害児者を対象とした、クライミング体験会の指導
障害者ボルダリング教室	武蔵野市	三障害(知的障害、身体障害、精神障害)者を対象とした、3日間のクライミング教室の指導
体育の特別授業	国立神戸視力障害センター	60歳代の男性訓練生を対象とした、クライミングプログラムの提供
視覚障害児者クライミング体験会	北九州視覚特別支援学校	創立70周年記念ふれあいフェスタ運動会の中で、代表小林の講演会と視覚障害児者を対象とした、クライミング体験会の指導



②多様性理解促進クライミング事業

■主催事業

●交流型クライミングイベント

障害の有無に関わらず、一緒クライミングを楽しむことができる交流型クライミングイベント「マンデーマジック東京」、「マンデーマジック横浜」、「サタデーマジックつくば」を毎月開催しました。

- ・マンデーマジック東京(7年目)
会場:エナジークライミングジム
- ・マンデーマジック横浜(2年目)
会場:クライミングジムRise(ライズ)
- ・サタデーマジックつくば(4年目)
会場:モンキーマジックつくばQ't

年間678名(その内障害者309名)参加
※3イベント合計



●全国各地の交流型クライミングイベント企画団体サポート

全国10地域(熊本、福岡、徳島、高知、広島、島根、大阪、愛知、山梨、札幌)の交流型クライミングイベント企画団体の定着・発展、交流をサポートしました。また、新たに函館と岡山での団体立ち上げのために準備をすすめました。

年間1141名(その内障害者348名)参加
※10地域合計



●クライミングコンペ「第4回見ざるチャレンジクライミング」

2015年度に法人活動10周年を記念して開催した、視覚障害の有無に関わらず参加者全員が目隠しをして競う、コンペ「見ざるチャレンジクライミング」。The North FaceやCHUMSなどにご協賛いただき、2018年11月11日に開催することができました。

64名(その内障害者15名)参加
※ナビゲーター10名含む



②多様性理解促進クライミング事業

□受託事業

種別	委託元	内容
パラクライミング体験会	松江市視覚障害者協会	「第2回見ざる！クライミングチャレンジ！！」と題し、地域の皆さまを対象とした、パラクライミング体験会の指導
親子パラクライミング体験会	神戸ポートピアホテル	「春休みこども教室 親子でクライミング in Vision Park」と題し、地域の親子を対象とした、パラクライミング体験会の指導
ロッククライミングキャンプ	NPO法人Next one.	ロッククライミングキャンプの指導
子どもパラクライミング体験会	関西大学	「堺市障害福祉プラザわくわくサマー・スクール」の中で、地域の子どもたちを対象とした、パラクライミング体験会の指導
パラクライミング体験会と外岩イベントサポート	株式会社sunborn	岡山県玉野市で開催された「瀬戸内JAM」の中で地域の皆さまを対象とした、パラクライミング体験会の指導及び、外岩イベントのサポート
パラクライミング体験会	特定非営利活動法人兵庫セルプセンター	神戸市で開催された「第10回スイーツ甲子園」の中で地域の皆さまを対象とした、パラクライミング体験会の指導
パラクライミング体験会	松江市視覚障害者協会	「第3回見ざる！クライミングチャレンジ！！」と題し、地域の皆さまを対象とした、パラクライミング体験会の指導
パラクライミング体験会	DAZN	DAZN社員の皆さまを対象とした、クライミング体験会の開催

③普及・啓発・広報事業

■主催事業

●パラクライミング世界選手権報告会

2018年10月26日に、パラクライミング世界選手権にて50歳3連覇を果たした、代表小林による報告会を開催しました。



●障害サイン付チョークバック普及プロジェクト

2016年9月11日に配布を開始した障害サイン付チョークバック。2018年は、20名の障害者クライマーに配布することができました。

2018年末までに合計で168名の障害者クライマーに配布することができています。

※このプロジェクトは、2016年3月1日から4月30日まで行った「クラウドファンディング」により実現しました。



●盲学校にクライミングウォールをプロジェクト

2018年10月29日に北九州視覚特別支援学校にクライミングウォールが設置されました。

2018年末までに全国6校(北九州、高知、福井、平塚、札幌、帯広)でクライミングウォールが設置されています。全て企画当初からサポートしています。



●ホームページのリニューアル

2018年4月1日、「情報量が多過ぎる」、「どのような情報がどこにあるのか分かりづらい」というご意見を踏まえ、トップページをシンプルなデザインに変更しました。



●PR TIMESによるプレスリリースの配信

2017年10月25日から配信を開始した、PR TIMESによるプレスリリース。2018年は、25のプレスリリースを配信することができました。

2018年末までに合計で27のプレスリリースを配信することができています。



③普及・啓発・広報事業

□受託事業

種別	委託元	内容
特別講師	東京都立桐ヶ丘高等学校	東京都立桐ヶ丘高等学校午前・午後・夜間の1年生全クラスを対象に、「暮らしとマナー」の特別講師
公開講座	東京都新宿区立牛込仲之小学校	道徳授業地区公開講座。低学年1～3年生と、高学年4～6年生に分け2回全生徒と地域の保護者に公開
講演会	武蔵野市立第四小学校	小学4年生を対象に講演
講演会	阿久比町立東部小学校(愛知県)	5・6年生約200名を対象に講演
特別講師	東京都国分寺市立第五小学校	3・4年生を対象とした特別授業
講演会	株式会社敬洋	創立10周年記念式典にて代表小林が講演
特別講師	亜細亜大学	90名と多くの学生が集まる「ボランティア論」に講師として登壇
公開講座	東京都新宿区立牛込仲之小学校	低学年1～3年生と、高学年4～6年生に分け2回全生徒と地域の保護者に公開
特別講師	千葉県立保健医療大学	栄養学科応用栄養学の講義に、代表小林がゲスト講師として登壇
笑顔の教室	JFAこころのプロジェクト推進室(公益財団法人日本サッカー協会)	福島県田村市立要田小学校5・6年生を対象に、「スポーツこころのプロジェクト 笑顔の教室」が開催
公開講座	東京都武蔵野市立桜野小学校	全校生徒約900名、保護者約100名を対象に地域公開授業「パラリンピックオリンピック教育」にて、代表小林が講師
講演会	福島県ロービジョンネットワーク第23回フォーラム	シンポジウムにて代表小林が講演

③普及・啓発・広報事業

□受託事業

種別	委託元	内容
特別講師	一般社団法人まなびの天才畑	練馬区立南が丘中学校の皆さま対象とした特別授業
特別講師	西武台千葉中学校(千葉県野田市)	全学年対象とした福祉教育のゲストスピーカーとして代表小林が登壇
講演会	日本大学第一中学・高等学校	第106回桜墨祭にて凱旋講演会
特別講師	立教大学	コミュニティ福祉学部「キャリア形成論」に代表小林ゲスト講師
笑顔の教室	JFAこころのプロジェクト推進室(公益財団法人日本サッカー協会)	千葉県松戸市立河原塚小学校5年生を対象に、「スポーツこころのプロジェクト 笑顔の教室」が開催
講演会	ANA(全日本空輸株式会社)	社員向け講演会『見えない壁だって、越えられる!』
講演会	京都府舞鶴市(舞鶴小学校、白糸中学校、人権講演会)	午前/小学校5・6年生約200名 午後/中学校全学年約500名 夕刻/人権講演会約200名



④クライミング施設等運営事業

■主催事業

●茨城県つくば市「ボルダリングジム モンキーマジックつくばQ't」

つくば駅直結のショッピングモール「クレオスクエアキュート」にクライミングジムを設け、4周年を迎えました。老若男女・障害のある方も、外国人の方も、多様な方にご利用いただいています。



The screenshot shows the website for Monkey Magic Tsukuba. At the top, there is a navigation menu with links for HOME, 初めての方へ (For first-timers), 障害のある方へ (For those with disabilities), 営業時間・料金 (Hours and fees), 施設案内 (Facility information), アクセス (Access), and English. The main banner features the Monkey Magic logo (a red circle with a monkey silhouette and the Japanese character '筑' for Tsukuba) and the slogan 'Be a MONKEY!' next to a climbing wall with colorful holds. Below the banner are three columns of text:

- 大人も子供も、あなたも、モンキー!**
- ボルダリングとは、高さ3m前後の岩や壁を、最低限の道具（シューズやチョーク）で登るスポーツです。ボルダリングジムでは、人工的に壁に取り付けた、色・形・大きさが様々な手がかり（ホールド）をつか
- NPO法人モンキーマジックは、クライミングを通じて視覚障害者をはじめとする人々の可能性を広げることを目的に、2005年より全国にてクライミングスクールやイベント、講演会などさまざまな活動を行って

□受託事業

●神戸ポートアイランド「ビジョンパーク みちびクライミングウォール」

2018年4月3日に営業開始。医療センター駅直結の「アイセンター2階 ビジョンパーク」に設置され、視覚障害者がリハビリテーションする場、障害者と健常者が交流する場となっています。



The screenshot shows the website for Vision Park Michibi Climbing Wall. The top navigation menu includes links for ホーム (Home), ニュース (News), 3つのポイント (3 points), 営業時間 (Hours), 料金案内 (Fees), 注意事項 (Notes), スクール (School), スタッフ (Staff), メディア (Media), アクセス (Access), リンク (Link), and お問い合わせ (Contact). The main image shows a climbing wall at night with colorful lights. The text 'Vision Park Michibi Climbing Wall' is overlaid on the image. Below the image is a paragraph of text:

ビジョンパーク みちびクライミングウォールは、「登る人を次々に光るホールドと音でゴールまでみちびく」全く新しいホールドシステム「みちびクライミング」を世界ではじめて導入したクライミングウォールです。

④クライミング施設等運営事業

□受託事業(一部)

事業名	委託元	内容
クライミング体験会	株式会社ユニバーサルスタイル	「ユニバーサルキャンプTOKYO」の中でクライミング体験会の指導
クライミング体験会	公益社団法人いきいき埼玉	クライミング体験会の指導
クライミング体験会と講演会	杉並区スポーツ振興課	平成29年度 次世代トップアスリート育成・支援事業「チャレンジ・アスリート(第3回)」の中でクライミング体験会の指導
クライミング体験会	株式会社 読広クロスコム	ゲートシティ大崎でのクライミング体験会の指導
クライミング体験会	東京都	「ヒューマンライツ・フェスタ東京2018」の中でクライミング体験会の指導
クライミング体験会	つくば市スポーツ振興課	「つくばスポーツフェスティバル2018」の中でクライミング体験会の指導
クライミングウォールの保守点検	公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団	「武蔵野プレイス」のクライミングウォールの保守点検



⑤文字起こしサービス事業 OKOSHI



OKOSHI

音声データの文字起こし事業。インタビュー、打合せ、座談会、学会音声、記者会見等あらゆる音声データの文字起こし業務を受注し、業務請負契約を結んだ全国の在宅就業タイピストに発注。2018年7月からスタート。

■主催事業

●障害の有無問わずタイピストを全国から募集

常時発注できるタイピストは全国に7名(全員経験者採用)。
視覚障害者の応募これまで3件(未経験)→育成、連絡体制の確立が課題。

□受託事業

委託元	内容
ヘルスケア関連企業	医療系会議(英語含)
ビジネス情報誌 商社	インタビュー音声 従業員組合会議
大学 教育関連企業	手書き原稿データ化 事業出資イベント登壇者ス ピーチ、議事録
PR会社	報道番組内容文字起こし

メディア

媒体	社・局	番組名・誌名	内容
新聞	毎日新聞	創刊146周年	活動紹介
新聞	聖教新聞	コラム<スタートライン>	活動紹介
テレビ	フジテレビ	PARA☆DO!	代表インタビュー
新聞	読売新聞	朝刊、YOMIURI ONLINE	みちびクラミング紹介
新聞	点字毎日	紙面	BTCC熊本
新聞	朝日新聞	社会面、デジタル版	みちびクラミング紹介
Web	SPORTS FOR TOMORROW	活動紹介インタビュー	ケニアプロジェクト
テレビ	NHK北海道	NHKニュース 盲学校でクライミングの特別授業	帯広盲学校特別授業
雑誌	山と溪谷社	クライミング専門誌“Rock&Snow”	TNFサポートTシャツ、活動紹介
新聞	点字毎日	代表特別寄稿文	ケニアプロジェクト
Web	ゴールドウィン	コーポレートサイト「障がい者スポーツ支援の取り組み」	活動紹介
新聞	日刊スポーツ	50歳のパラクライマー小林幸一郎は暗記レジェンド	世界選手権現地取材
新聞	時事通信社	見えない壁、乗り越えて=50歳の小林が3連覇	世界選手権現地取材
新聞	NHK	3連覇の“レジェンド”がけん引 パラクライミング	世界選手権現地取材
Web	山と溪谷社	CLIMBING-net	世界選手権
Web	ゴールドウィン	世界選手権3連覇	世界選手権
新聞	朝日新聞	パラも強いぞ、クライミング日本	世界選手権
新聞	読売新聞	声頼りに「見えない壁」乗り越え…健全者ら挑戦	見ざるチャンレンジクライミング
雑誌	小学館	アウトドア雑誌 BE-PAL	パラクライミングを知っていますか？

寄付・コラボレーション

●モンキーマジックサポートグッズ

THE NORTH FACE(株式会社ゴールドウイン)より13年目13作目のTシャツ、CHUMS(株式会社ランドウェル)より6年目6作目のバッグを制作、販売いただき、売上の一部を寄付いただきました。また、2018年は、ジムスリッポンとナルゲンボトルが新しくサポートグッズとして追加されました。



●箕面ビール「ビアフレンズ！モンキーギフトセット」

大阪府箕面市でクラフトビールを製造されている箕面ビールより2年目のコラボレーション商品です。売上の一部を寄付いただきました。



●ウォームハーツコーヒークラブ

アフリカのマラウイの子どもたちに給食を届けているNPO法人せいぼのご協力により、指定のホームページからウォームハーツコーヒークラブのコーヒーや紅茶をご購入いただくと、その全てがマラウイの給食支援活動に寄付され、売上の10%と同額がモンキーマジックに支払われます。



●寄付型自動販売機

アサヒ飲料株式会社のご協力により、2018年末までに全国で81の寄付型自動販売機が設置されています。この自動販売機で飲み物をご購入いただくと売上の一部がモンキーマジックに寄付されます。



●助成金

※敬称略 ①一般財団法人日本国際協力システム ②Adobe

●寄付金

※敬称略 ①ファンケル ②KDDI ③アサヒワンビールクラブ ④朝日ライフ アセットマネジメント株式会社